

学習発表会で学習の成果を披露しました！

12月5日(日)に学習発表会を行いました。

まず、学習発表会が始まる前に昨年度卒業生のS・Jさんが製作した学校紹介動画を鑑賞しました。プロが作ったような素晴らしい映像の作品に場内からため息が漏れていました。

開会式では、児童・生徒を代表して清流会会長のT・Sさんが、「練習した成果を地域・保護者の皆様に観ていただきたい。」とあいさつしました。

その後、前期課程代表の6年のN・Mさんと後期課程代表の8年のT・Kさんの2名に人権作文の発表をしてもらいました。自分の体験から人権を考えた素晴らしい内容でした。

後期課程は、「心の瞳」と「YELL」の2曲の合唱を披露してくれました。ピアノ伴奏は、U・KさんとM・Nさんが行い、S・N先生の指揮の下、それぞれのパートがつながり合った素敵なハーモニーを響かせてくれました。

最後に前期課程全員による朗読劇「白馬の媛」を公開しました。1年生から6年生までの一人一人が、しっかりと台詞を言ったり、思いを込めて歌を歌ったり、元気いっぱい踊りを踊ったりしました。照明・音響係の3名の子ども達も、劇の成功に大きく貢献しました。練習の成果をしっかりと出し切って、とても素晴らしい「白馬の媛」を公開することができました。

参観していただいた地域、保護者の皆様ありがとうございました。

矢部清流学園の子ども達は、ふるさと矢部の伝統文化を大切に継承しています。



後期課程の行事がたくさんありました！

後期課程の子ども達は、12月8日(水)から10日(金)の3日間は、いろいろな行事に取り組みました。

7年生は、職場体験を8日(水)9日(木)の2日間行いました。コロナウイルス感染防止のため、体験先を「たかやま美容室(U・Kさん)」、「やべのもり(K・Hさん)」、「吉開組(K・Rさん)」、「日向神ダム管理事務所(N・Nさん)」、「栗原製茶園(M・Nさん)」の矢部地区内5つの事業所をお願いしました。事前の調べ学習を行い、実際に現場で体験させていただいたおかげで、仕事の大切さや大変さについて身をもって学ぶことができました。ご多用な中、優しく丁寧にご指導をいただきました各事業所の皆様にお礼申し上げます。



8年生は、山口県萩市方面へ2泊3日の修学旅行に行ってきました。1日目は、秋芳洞や瑠璃光寺を見学し、萩焼きの絵付けも体験しました。2日目は、萩市内を自転車でフィールドワークし、夜は、ライトアップされた湯本温泉を散策しました。3日目は、金子みすず記念館や元乃隅神社を見学し、関門トンネルは歩いて渡り、関門海峡の山口県と福岡県の県境をジャンプして越えました。調べ学習の成果をじっくりと体験でき、とても充実した修学旅行でした。



9年生は、8日(水)にH・Mさんを講師にお招きしてお茶の淹れ方教室を実施しました。お湯の温度やそそぎ方の違いで、同じお茶の葉でも味が変わることや玉露や煎茶の味の違いを実体験し、お茶の奥深さを知り、矢部のお茶のすばらしさに誇りをもつことができました。また、9日(木)には、家庭科の時間に作ったお手玉やフェルトで作ったおかずやおにぎりが入ったお弁当箱を持って矢部保育園で保育実習を行いました。男の子ばかりの5名でしたが、園児に優しく接することができ、たくさん一緒に遊ぶことができたため、園児からとても慕われていました。将来とてもいいお父さんになって子育てを頑張るイクメンになってくれると思います。

